

新ごみ処理施設PFI導入可能性調査、
環境影響評価及び事業者選定業務委託(別府・檜合)
公募型プロポーザル選定結果報告書

令和4年8月

新ごみ処理施設PFI導入可能性調査、
環境影響評価及び事業者選定業務委託(別府・檜合)
プロポーザル審査委員会

1 業務名称

新ごみ処理施設 P F I 導入可能性調査、環境影響評価及び事業者選定業務委託
(別府・榎合)

2 業務内容

- (1) P F I 導入可能性調査業務
- (2) 環境影響評価業務 (現地調査、予測及び評価)
- (3) 新施設事業者選定業務

3 業務期間

契約日から 令和7年3月31日まで

4 提案者数

1 者

5 優先交渉権者

パシフィックコンサルタンツ株式会社 埼玉事務所

総合評価点 89.75点 / 100点

6 実施形式

透明性及び公平性を担保する観点から公募型とし、本業務は高度な知識、構想力、応用力を必要とすることから、金額と業者の能力を総合的に評価し選定できるプロポーザル方式とした。

7 評価方法

審査は、プレゼンテーションと提案価格により行いました。

評価項目及び配点は、「業務の実施方針や実施スケジュール」15点、「特定テーマに対する技術提案 (的確性、実現性、独創性)」45点、「プレゼン能力」10点、見積金額の「価格点」30点からなる合計100点満点としました。

また最低基準点を設定し、総合評価点が70点未満の場合は失格としました。

$$\begin{array}{l} \text{見積金額の価格点} \\ \text{(評価点)} \end{array} = \frac{\text{提案上限価格} - \text{見積金額}}{\text{提案上限価格} - \text{最低見積金額}} \times \text{配点 (30点)}$$

評価方法につきましては、プレゼンテーション審査では、各評価項目について5段階での評価後に点数化を行い、委員全員の点数を合計した後、平均点（小数点以下第2位四捨五入）を算出して、評価点としました。

「価格点」の評価点と合わせ、全ての合計を総合評価点としました。

8 優先交渉権者の選定理由

優先交渉権者となられた『パシフィックコンサルタンツ株式会社 埼玉事務所』は、業務実績や各責任者の実績も豊富で組織体制も充実しており、技術提案書における各特定テーマにおいても、本業務の事業特性の把握、その他計画との整合性など発注者が求める内容の提案がなされました。

以上のことから、本業務の履行にあたり発注者に対して的確なアドバイスや提案を行うことができる事業者であると判断できたことから、選定いたしました。

9 審査委員の構成

委員長	大里広域市町村圏組合	事務局長
委員	大里広域市町村圏組合	事務局次長
委員	大里広域市町村圏組合	業務課長
委員	大里広域市町村圏組合	建設準備課長